

小山町定例記者懇談会

2 月

平成 31 年 2 月 27 日 (水)

小山町 企画総務部

シティプロモーション推進課



金太郎生誕の地 おやま

人の動き (平成 31 年 2 月 1 日現在)

人 口 18,780 人 (前月比△1 人)

世帯数 7,716 世帯 (前月比△1 世帯)

★会見事項

- 1 いよいよ開通！～E1 東名足柄スマート I C 開通式典・記念セレモニー～
- 2 地域の安全・安心のために ～消防団非常招集訓練～
- 3 ふじにくにジュニア防災士認定証の授与式
- 4 おやまをアピール ～富士おやまキャンペーン～
- 5 防災会議、国民保護協議会、水防協議会の開催
- 6 農業経営改善計画認定書の交付式
- 7 おやまムービーキャンプ ～シネマルシェ 2019 の開催～
- 8 災害時における静岡県助産師会との協力協定

◇その他の添付資料

小山町内イベント等一覧 (平成 31 年 3 月分)

◇次回の定例記者懇談会は

3 月 27 日 (水) 午後 3 時 30 分～ 役場本庁 3 階 301 会議室で行う予定です。



いよいよ開通！

～ E 1 東名足柄スマート I C 開通式典・記念セレモニー～

(小山町未来拠点課)

1 概要

3 月 9 日（土）午後 3 時の供用開始に先立ち、足柄スマート I C 下り線の特設会場で、国会議員や地元関係者などを招いて、開通式典を開催します。

開通式典の前のオープニングセレモニーでは、第 10 回全国高等学校ダンスドリル大会で優勝した小山高校ダンス部によるダンスパフォーマンスやパネル展示、開通の記念セレモニーでは、来賓によるテープカットや、小山中学校吹奏楽部によるウェルカム演奏、式典参加者による通り初め、バルーンリリースなどで開通を祝います。

2 内容

- | | |
|-----------|---|
| 1. 日 時 | 3 月 9 日（土） 12:30～14:00 |
| 2. 場 所 | E 1 東名 足柄スマート I C（下り）特設会場 |
| 3. 実施内容 | 開通式典・記念セレモニー |
| 4. 参 加 者 | 地元選出国会議員、国土交通省、静岡県、N E X C O 中日本
地元自治体関係者、施工業者、町長、副町長、教育長他 |
| 5. スケジュール | 12:30 オープニングセレモニー
・小山高等学校ダンス部によるパフォーマンス
・パネル展
13:00 開通式典
13:40 記念セレモニー
・テープカット
・小山中学校吹奏楽部によるウェルカム演奏
・通り初め、バルーンリリース
14:00 セレモニー終了
15:00 スマート I C 供用開始 |

【問い合わせ先】

未来拠点課 未来拠点班

電話 0550-76-6129



平成31年2月27日
静岡県小山町

あしがら
E1 東名高速道路 足柄スマートインターチェンジ
平成31年3月9日(土)13時より開通式典

1. 概要

小山町(町長込山正秀)と中日本高速道路株式会社東京支社(東京都港区、支社長中井俊雄)が整備を進めていました、E1東名高速道路 足柄サービスエリア(SA)(上下線)に接続する足柄スマートインターチェンジ(スマートIC)が平成31年3月9日(土)15時に開通するのに先立ち関係者を対象に「開通式典」および「セレモニー」を、下記のとおり執り行いますので、報道関係者の皆様にお知らせします。

<日時・場所>

- ・ 日 時：平成31年3月9日(土) 13時00分～(1時間程度を予定)
- ・ 会 場：東名高速道路 足柄スマートIC下り線付近(詳細は別紙1)

<内容>

- ・ 開 通 式 典：式辞、来賓挨拶、事業報告、記念植樹感謝状贈呈など
- ・ 記念セレモニー：鉄入れ、通り初め、バルーンリリースなど
- ・ 主 催 者：小山町

※受付開始12時30分から開通式典開始13時頃までの間にオープニングセレモニーを実施します。(静岡県立小山高等学校ダンス演技、パネル展)

<取材について>

取材申し込み用紙(別紙3)に必要事項をご記入のうえ、平成31年3月4日(月)までにFAXにてお申し込みください。お車(タクシーを含む)でお越しの方には、折り返し「駐車証」を送付させていただきます。

<その他>

- ・ 会場の都合により、式典会場には一般の方のご来場はできません。
- ・ 駐車台数は会場の都合により、原則として1社1台でお願いいたします。
中継車などの放送機材車両の駐車が必要な場合には、別途相談ください。
- ・ 時間、内容については天候などの都合により変更になる場合があります。

2. 資 料

開通箇所・・別紙1 式典会場の案内図・・別紙2 FAX送信票・・別紙3

3. 配布先

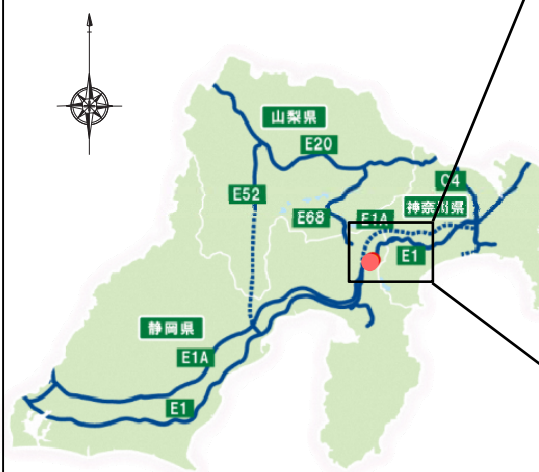
静岡県政記者クラブ、小山町記者懇談会

4. お問い合わせ先

静岡県小山町 技監 小森 和弘
未来創造部 未来拠点課 副主任 山崎 豊
電話:0550-76-1111(直通6129) (平日8:30～17:15)

○東名高速道路足柄スマートICの開通により、高速道路へのアクセス性が向上し、観光・物流・医療等の様々な面において、地域経済の発展に寄与することが期待されます。

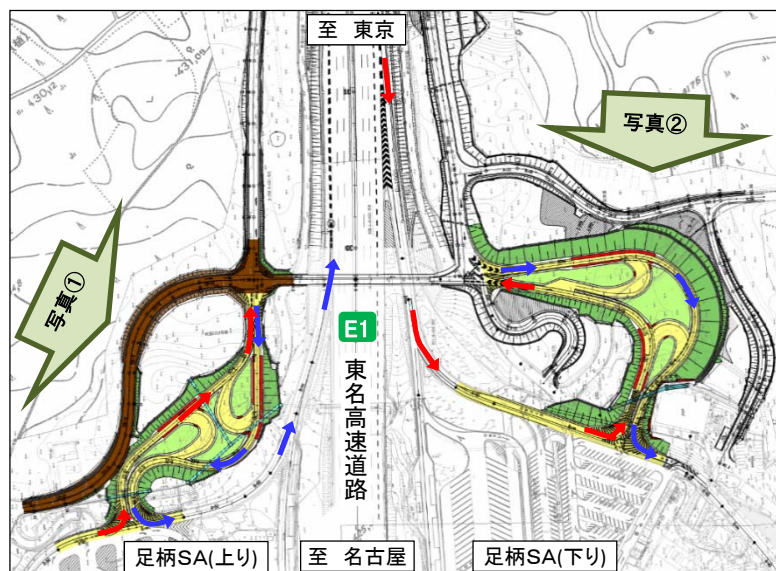
位置図



詳細図

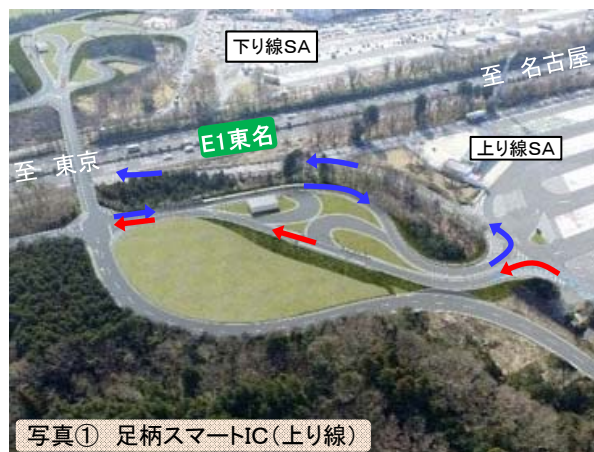


スマートIC計画平面図



→ : 流入経路 → : 流出経路

完成イメージ



写真① 足柄スマートIC(上り線)



写真② 足柄スマートIC(下り線)

利用時間 24時間利用可能
 出入方向 全方向に利用可能
 (東京方面、名古屋方面)
 対象車種 ETC車載器を搭載した全車種

下記の地図をご覧ください。

※会場付近では誘導看板や係員による案内誘導を行っております。





FAX送信票

FAX:0550-76-4633

E1 東名高速道路 足柄スマートIC開通式典 取材申し込み用紙

〈〈申し込み期限:平成31年3月4日(火) 17:00まで〉〉

貴社名	
連絡先	電話番号() FAX番号()
代表者名	
当日連絡が取れる連絡先 (携帯電話)	
メールアドレス	

■取材の希望内容について

取材人数		人
駐車車両台数		台 (車種:)
中継車配置 の希望	開通式典 会 場	・希望(車種:) ・希望なし

※注意事項:報道関係者であることが分かるよう腕章または名札の着用をお願いいたします。
参加者多数の場合、人数の調整をお願いする場合があります。



地域の安全・安心のために ～消防団非常招集訓練～

(小山消防署)

1 概要

小山町消防団では、さまざまな火災を想定し、日頃の操法訓練を基礎とし、団員相互の連携及び不測の事態に対応するため、実戦を想定した団員の技術練磨を目的とした訓練を行います。

2 内容

(1) 実施日時 3月3日(日) 7:00～9:00 ※荒天などの場合は中止

(2) 実施場所 小山湯船原工業団地内

(3) 使用水利 工業団地内消火栓

(4) 訓練項目

- ア 消防水利から給水し、ポンプ車による中継送水と放水
- イ 安全迅速な放水体勢
- ウ 無線機の取り扱い訓練
- エ 車両誘導等の安全管理

(5) 訓練内容

消防団本部より無線出動指令を傍受後、出動。

水利から想定火点まで距離が離れている場所を想定し、ポンプ車3台による、長距離送水訓練を行う。水利部署するポンプ車から中継するポンプ車、放水するポンプ車3台による連携訓練であり、高低差やホースの長さによる放水圧力の違いを体験する。

【問い合わせ先】

小山消防署 管理スタッフ

電話 0550-76-0119

非常招集訓練実施場所

※注意・禁止事項
 想定火点となる調整池は、「火」の的は地形的に設定しません。
 調整池法面は、芝や植木を植え付けて、養生をしていますが、筒
 先は上方へ向けて放水してください。
 (調整池の底部分に落水するように角度を調整する)
 法面や、未舗装の造成地内に放水は禁止されています。
 また、噴霧状(広角)で長時間放水することも避けてください。
 訓練場所を汚さないでください。

× からは車の進入不可

車両はハイテクパーク
 富士小山側から進入する

ハイテクパーク
 富士小山側

配水管凡例

配水管	口径	長さ
①	φ250	1000
②	φ200	1000
③	φ150	1000
④	φ100	1000

凡例	説明
①	社外車
②	消防車
③	救急車
④	救急車

車両出入口

電話共同通話凡例

通話	説明
①	消防車
②	救急車
③	救急車

①安全担当者(分団員)

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

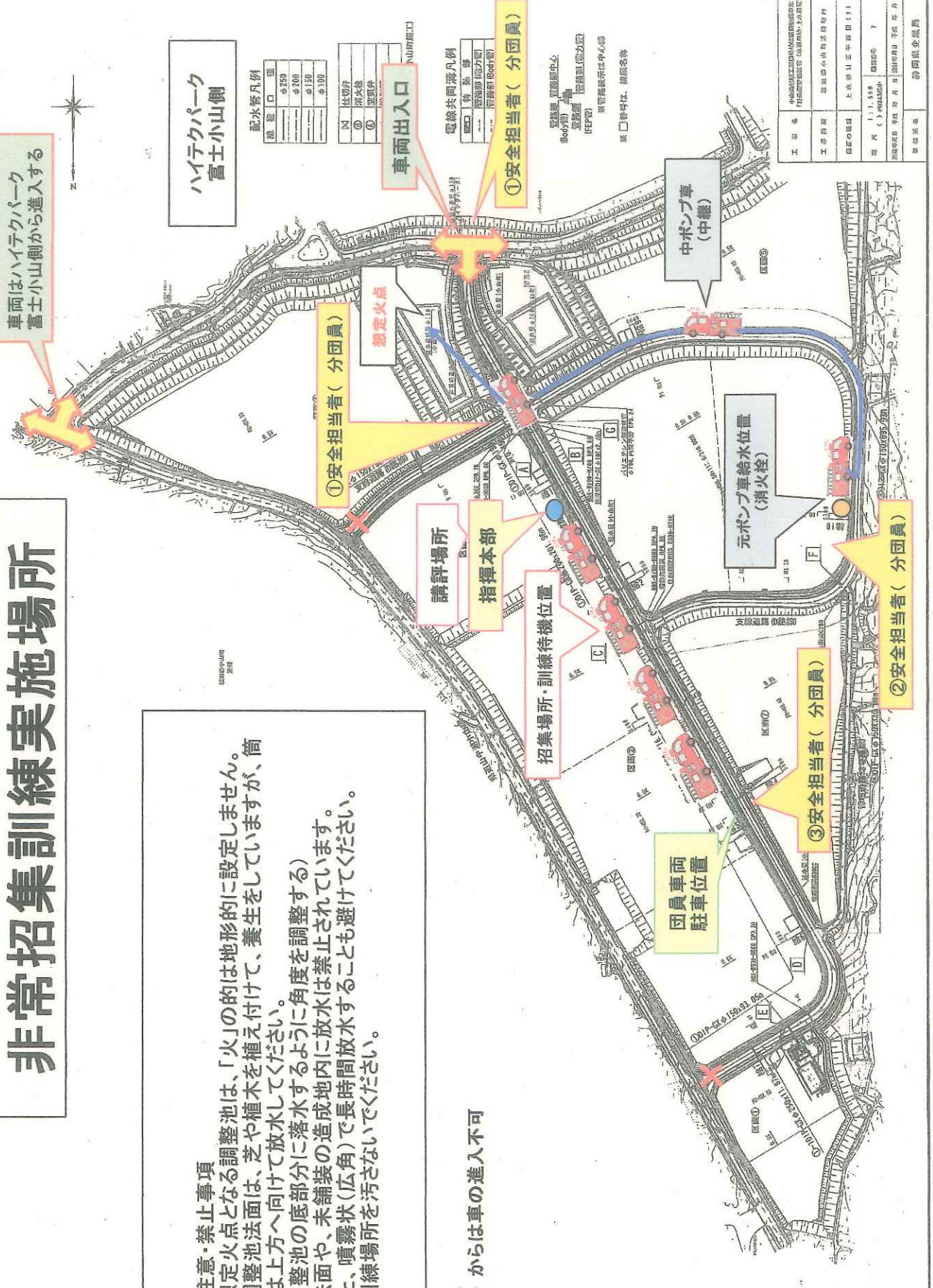
消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

消防車、救急車中心

工場名	富士通株式会社
工場所在地	静岡県富士市
代表取締役	佐藤 健一
代表取締役補佐	佐藤 健二
代表取締役補佐	佐藤 健三
代表取締役補佐	佐藤 健四
代表取締役補佐	佐藤 健五
代表取締役補佐	佐藤 健六
代表取締役補佐	佐藤 健七
代表取締役補佐	佐藤 健八
代表取締役補佐	佐藤 健九
代表取締役補佐	佐藤 健十
代表取締役補佐	佐藤 健十一
代表取締役補佐	佐藤 健十二
代表取締役補佐	佐藤 健十三
代表取締役補佐	佐藤 健十四
代表取締役補佐	佐藤 健十五
代表取締役補佐	佐藤 健十六
代表取締役補佐	佐藤 健十七
代表取締役補佐	佐藤 健十八
代表取締役補佐	佐藤 健十九
代表取締役補佐	佐藤 健二十





ふじのくにジュニア防災士認定証の授与式

(小山町防災課)

1 概要

北郷中学 1 年生は、町が開催した「ジュニア防災士養成講座」の受講や地域防災訓練の参加レポートを県へ提出しました。その結果を踏まえ、県知事から審査の結果「ふじのくにジュニア防災士」に認定されました。

小山町の将来を担う中学生に、認定証授与式を行います。

2 内容

ふじのくにジュニア防災士は、県内に居住する小・中・高校生で減災の意識を持ち、災害から自ら身を守り、地域の防災活動に参加する次世代の地域防災リーダーとなることが期待される者を育成するものです。

町では、平成 28 年から北郷中学校と連携し、1 年生を対象に地震・風水害・火山災害などの基礎知識のほか、避難所運営ゲーム及び避難所体験などの「ジュニア防災士養成講座」を開催しました。

講座を修了した 1 年生は、地域防災訓練の参加レポートを提出し、県の審査の結果、2 月 12 日付で県知事から「ふじのくにジュニア防災士」に認定されました。

1 時 期 3 月 7 日 (木) 16:10～

2 場 所 北郷中学校 1 階 ワークスペース

3 内 容

- ・認定証授与（北郷中学校 1 年生 57 人）
- ・町長、教育長挨拶
- ・生徒代表決意表明

4 出席者 町長、教育長、危機管理監

【問い合わせ先】

防災課

電話 0550-76-5715



小山町定例記者懇談会

平成 31 年 2 月 27 日

資料 4

おやまをアピール ～富士おやまキャンペーン～

(小山町商工観光課)

1 概要

小山町を県外の皆さんに知ってもらうため、県外からの来場者が多く、集客力のある「道の駅ふじおやま」で富士おやまキャンペーンを行います。

2 内容

日 時 3 月 10 日 (日) 10:00～13:00 (ステージ 10:05～11:35)

会 場 道の駅ふじおやま

イベント内容

観光協会

- ・ 小山町の観光パンフレット配布、観光案内
- ・ ステージイベント (小山高校ダンス部、ギャツビー、鼓太郎太鼓)
- ・ 餅の磯辺焼きの無料配布
- ・ 四季の旅人 (ゲームコーナー)
- ・ あしがら温泉割引券配布
- ・ 小山町内で撮影した「富士山のポストカード」無料配布
- ・ 富士山麓郵便局 (上記の「富士山のポストカード」にメッセージを書き、仮設の郵便ポストに投函すると、金太郎郵便局の風景印を押して無料発送)

道の駅ふじおやま

- ・ 運氣アゲアゲコーナー (串揚げ、ハートチェロス、ドーナツ等の揚げ物販売)

商工会

- ・ 商工会優良推奨品の実演販売など (熊どら・金太郎草履)

その他

- ・ 復興支援太鼓「富士山より届け、復興の響き 2019」

【問い合わせ先】

小山町観光協会

電話 0550-76-5000



防災会議、国民保護協議会、水防協議会の開催

(小山町防災課)

1 概要

町は、小山町防災会議、小山町国民保護協議会及び小山町水防協議会を開催し、小山町地域防災計画、小山町国民保護計画及び小山町水防計画の修正案について審議し、必要な修正をします。

2 内容

小山町地域防災計画の主な修正点は、平成 30 年 6 月に修正された静岡県地域防災計画を反映した修正のほか、組織改編による名称変更や時点修正などです。

小山町国民保護計画は及び小山町水防計画の主な修正点は、県の計画と整合を図るほか、町の体制などについて最新の状況に更新します。

修正案の承認を得た後は、県への報告・届け出などの手続きを経て、町のホームページで公表します。

1 日 時 3 月 12 日 (火) 13:30～

2 場 所 総合文化会館 菜の花ホール

3 内 容 小山町地域防災計画、小山町国民保護計画、小山町水防計画の修正案の審議交代された防災会議委員の委嘱

4 その他 防災会議に引き続き国民保護協議会を開催し、14:30 から水防協議会を開催します

【問い合わせ先】

防災課

電話 0550-76-5715



農業経営改善計画認定書の交付式

(小山町農林課)

1 概要

農業経営基盤強化促進法に基づき、農業経営改善計画申請書を提出した農業者 4 人（新規認定 1 人）について、審査会（2 月 21 日開催）にて承認されたので、認定書の交付を行います。

※認定農業者制度

農業経営基盤強化促進法第 12 条第 1 項に基づき、意欲のある農業者が自らの経営を計画的に改善するために作成した「農業経営改善計画」（5 年後の経営目標）を町が認定し、その計画達成に向けた取り組みを関係機関・団体が支援する仕組み。「農業経営改善計画」の認定を受けた農業者を「認定農業者」と言う。

2 内容

農業経営改善計画認定書交付式

日時：3 月 15 日（金）10:00～

場所：小山町役場 3 階 301 会議室

審査会において承認された 4 人の認定書交付を行います。

新規認定者

・渡邊 一正（吉久保）【営農類型】 水稻＋水かけ菜＋作業受託

再認定者

・遠藤 博雄（用 沢）【営農類型】 水稻＋露地野菜

・鈴木 正則（竹之下）【営農類型】 酪農＋水稻

・岩田 和男（吉久保）【営農類型】 水稻＋水かけ菜＋露地野菜＋作業受託

【問い合わせ先】

農林課 農業班

電話 0550-76-6121



おやまムービーキャンプ ～シネマルシェ 2019～の開催

(小山町シティプロモーション推進課)

1 概 要

映画館のない町で、映画祭が小山町の魅力のひとつとなり、地域活性化につながることを目的に、「Oyama Movie Camp」を開催します。

第 1 回目となる今回は、親子で楽しめる映画を取りそろえ、映画と小山高校ダンス部、吹奏楽部のパフォーマンスのコラボレーションを企画、ゲストトークに俳優の滝藤賢一さんが登場します。

また、ハンドメイド作品の販売や話題のフードが立ち並ぶ「おやぶんマルシェ」と同日開催することから、より一層のにぎわいを見せるイベントとなっています。

2 内 容

日 時 3 月 9 日 (土) 10:00～19:00

場 所 小山町総合文化会館

プログラム	9:45	開会式
	10:15	「パンダコパンダ」上映
	11:00	「河童のクゥと夏休み」上映
	14:00	「スウィングガールズ」上映
	15:45	小山高校ダンス部と吹奏楽部のパフォーマンス
	16:45	「はなちゃんのみそ汁」上映
	18:45	ゲストトーク 滝藤賢一さん

入 場 料 1 人 500 円 (18 歳以下無料)
おやぶんマルシェで使えるチケット付き

【問い合わせ先】

Oyama Movie Camp 実行委員会

事務局 (シティプロモーション推進課)

電話 0550-76-6135



災害時における静岡県助産師会との協力協定

(小山町健康増進課)

1 概要

町は、自然災害や大規模事故などの緊急事態が発生し、避難所や救護所にケアが必要な妊産婦などが来所した際に、母子の安全確保や必要な支援協力に関する協定を一般社団法人静岡県助産師会と締結します。

2 内容

活動内容

妊産婦及び乳幼児への支援

- ① 妊産婦等に対する健康診査等の巡回相談と心身のケア
(母乳育児相談も含む)
- ② 妊産婦等に対する病院、助産所への転院の要否の決定
- ③ 転送困難な妊産婦などへの処置

活動場所

助産所、救護所、避難所、家庭（家庭訪問）など

協定調印式

日 時 3 月 15 日（金）16:30～
場 所 小山町役場 302 会議室

【問い合わせ先】

健康増進課 健康づくり班

電話 0550-76-6668

平成31年2月27日

「優良田園住宅わさび平分譲地」36区画の全てが売約済に！

(小山町おやまで暮らそう課)

1 概 要

平成30年4月から販売開始した町の分譲地「優良田園住宅わさび平分譲地」は、分譲予約がなかった最後の1区画に申込みが入り、全36区画の全てが売約済みとなりました。

2 販売状況

(1) 分譲申込数 36区画(全区画売約済) ※平成31年2月27日現在
※うち24区画は町との土地売買契約締結済み

(2) 申込者の特徴

- ・自然に囲まれゆとりがある敷地を安価で購入できるため、子育て世代の申し込みが多い。
- ・同一生活圏となる近隣市からの申し込みが多く、御殿場市が半数以上を占めた。また東京圏からは3組が申し込んでいる。

※申込者居住地

小山町内		8組	
町外	県内	25組	御殿場市(20組)、裾野市(3組)、伊豆の国市(1組)、静岡市(1組)
	県外	3組	東京都(2組) 神奈川県(1組)
合計		36組	

3 その他

- ・現地では、既に居住している世帯もあり、計17区画で建設中または建設完了となっている。

【問い合わせ先】

おやまで暮らそう課

定住促進班

電話 0550-76-6137

平成31年2月27日

平成31年度組織・機構等の見直しについて

(小山町 町長戦略課)

1 概要

組織・機構等の一部見直しを実施し、「三来拠点事業」を中心としたおやまの未来を切り拓く取り組みや、官民一体となった持続的な取り組みを推進させ、町のポテンシャルを最大限に活用し、地域の活性化を図ります。

2 内容

- (1) 未来拠点課に「公民連携推進室」を設置する。
- (2) 未来拠点課の「企業誘致班」を廃止する。
- (3) 商工観光課に「雇用推進室」を設置する。
- (4) シティプロモーション推進課「地域交流班」を「交流支援室」とする。
- (5) 厚労省からの派遣職員を、地域包括ケアの「専門監」として配置する。
- (6) 生涯学習課に「社会教育専門監」を配置する。
- (7) オリンピック・パラリンピック大会組織委員会に1名派遣、静岡県現地連絡事務所に1名派遣する。
- (8) 足柄ふれあい公園内のバーベキューガーデンに関することを、商工観光課に移管する。

3 実施日

4月1日 実施

【問い合わせ先】

町長戦略課 企画班

電話 0550-76-6133